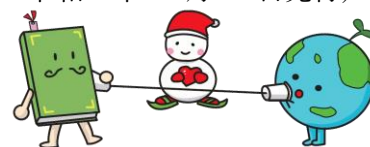


学習課題(小学校4年生)



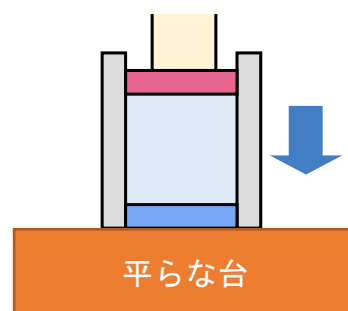
【理科】

<学習内容>「とじこめた空気と水」

◆「とじこめた水」（教科書 125～127 ページ）について、取組シートやノートにまとめよう。

※この学習は実際に実験をすることで理解が大きく深まります。教科書 118 ページのような実験道具は、学校に準備があることが多いです。学習の前に学校に問い合わせ、可能であれば準備をしてください。

- (1) プラスチックのつちに、空気のかわりに水を入れておすと、どのようになるか確かめます。空気について学んだことをもとに、予想を書きましょう。



- (2) とじこめた水をおして、体積が変わるか調べます。プラスチックのつちに玉と水を入れ、おしぼうをおしてみましよう。水の体積は、おす前と比べてどうなったか、書きましょう。

※道具の準備ができなかった場合は、教科書 126 ページ「実験2」と、教科書 127 ページ「結果」をよく読み、とじこめた水をおすと体積がどのように変化するか書きましょう。

- (3) 教科書 126 ページの「まとめ」を参考に、とじこめた水をおしたときの体積の変化について、空気とくらべてどうなるのか、まとめましよう。

【動画を参考にみるのもよいでしょう】

NHK for School「水と空気をおしちぢめる」

https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005400357_00000



<保護者による関わり方のポイント>※可能な範囲でお願いします。

- ・この学習は、空気と水とで、押し縮めたときの違いに気付くことを大切にしています。
- ・「空気と比べて手ごたえはどうか。」「空気みたいに押し縮めることができたかな。」など、空気と比べてどうなのかを問いながら関わってください。